

福祉保健部健康対策課

1 母子保健事業

(1) 母子健康手帳交付

妊娠届等より交付 1,510 件（うち再交 34 件、双胎 24 件）うち 3 月 31 日分は 7 件

(2) 母子保健推進員活動

母子保健事業の一環として米子市内の助産師等有資格者と委託契約を結び、次のとおり事業を推進した。

ア 母子保健推進員 9 名

イ 推進員による家庭訪問及び指導

訪問事業名	件数	指導内容	件数
新生児及び乳児指導	648 件	母子保健の問題点の把握	1,293 件
妊婦及び産婦指導	645 件		

(3) 妊婦一般健康診査

妊娠前期と後期に 1 回ずつ健康診査を行い、母性の健康増進を図った。35 歳以上の妊婦には超音波検査も実施した。

ア 妊婦一般健康診査

受診券交付数			受診者数			うち超音波検査 受診者数
前期	後期	合計	前期	後期	合計	
1,443 人	1,487 人	2,930 人	1,407 人	1,366 人	2,773 人	187 人

うち 3 月 31 日分

受診券交付数			受診者数			うち超音波検査 受診者数
前期	後期	合計	前期	後期	合計	
7 人	7 人	14 人	2 人	1 人	3 人	0 人

* 受診結果

	異常なし	要指導	要精密	要治療
前期	1,218 人	142 人	3 人	44 人
後期	780 人	226 人	3 人	357 人

イ 多胎妊娠妊婦健康診査

多胎妊婦 1 あたり 5 回の健康診査を実施した。

受診券交付数	受診者数(延べ)	受診結果(延べ)		
		異常なし	要指導	要治療
122 枚(25 人)	72 人	52 人	8 人	12 人

(4) B 型肝炎母子感染防止事業

B 型肝炎ウイルスキャリアの早期発見をし、母子感染を未然に防ぐことに努めた。

受診券交付数	受診者数	陽性者
1,443 人	1,407 人	12 人

うち 3 月 31 日分交付数は 7 人

(5)乳児一般健康診査

3～4か月児及び9～10か月児を対象に乳児一般健康診査受診券を交付し、医療機関に健康診査を委託し実施した。

ア 受診状況

	受診票交付数	うち3月31日分交付数	受診者
3～4か月児	1,450人	1人	1,310人
9～10か月児	1,510人	3人	1,199人

イ 受診結果

	異常なし	精 検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
3～4か月児	1,065人	23人	73人	45人	51人	41人	12人
9～10か月児	1,019人	14人	55人	47人	22人	27人	15人

(6)6か月児健康診査

6か月児を対象に健康診査を行い、心身障害や先天的な心臓疾患・整形外科的疾患などの早期発見や適切な治療・指導に努め、併せて育児不安の強い母親に対しての育児相談や離乳食・口腔衛生指導を行った。

また、絵本の読み聞かせによる子どもと保護者との触れ合いの促進等を目的にブックスタートを実施した。

ア 受診状況

対象者	受診者	受診率
1,389人	1,341人	96.5%

イ 診断結果

異常なし	精 検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
983人	22人	36人	57人	197人	9人	37人

必要な者45人に対して6か月児事後健康診査を実施した。

(7)1歳6か月児健康診査

幼児期の身体発育、精神発達の面で歩行や言語発達の標識が容易に得られる1歳6か月の時点で健康診査を行い、心身障害を早期に発見し、適切な治療の指導、併せて歯科健診、口腔衛生指導、食事相談、育児相談等を行った。また、むし歯予防対策として希望者に対しフッ素塗布を行った。

ア 受診状況

区 分	対象者	受診者	受診率
1歳6か月児健康診査	1,456人	1,392人	95.6%
精密健康診査	22人	18人	81.8%
歯科健康診査	1,456人	1,392人	95.6%
フッ素塗布	1,456人	1,212人	83.2%

イ 診断結果

異常なし	精 検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
1,069人	18人	122人	42人	84人	6人	51人

(8) 3歳児健康診査

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児に対し、医師、歯科医師による総合的な健診を実施し、児童の健全な育成のために指導を行った。

ア 受診状況

区 分	対 象 者	受 診 者	受 診 率
3 歳 児 健 康 診 査	1,462 人	1,351 人	92.4%
精 密 健 康 診 査	103 人	84 人	81.5%
歯 科 健 康 診 査	1,462 人	1,348 人	92.2%

イ 診断結果

異 常 な し	精 検	要 追 跡 観 察	観 察 中	助 言 指 導	要 治 療	治 療 中
850 人	73 人	331 人	38 人	31 人	7 人	21 人

(9)健康教育

母子を対象に、離乳食指導、虫歯予防、子育て教室を開催した。

区 分	回 数	延 人 員	備 考
母(両)親学級	12回	236人	マタニティー応援教室。妊婦とその家族に対して妊娠、育児に関する指導を行った。
離乳食	24回	366人	4～5か月児と8～9か月児を対象に実施
幼児学級	12回	247人	1歳6か月～3歳位の幼児とその保護者を対象に保育指導を行った。
むし歯予防教室	8回	大人 96人 子供 103人	2歳頃の幼児とその保護者を対象にむし歯予防のための保健指導を行った。

(10)健康相談

育児に関する相談及び妊婦に対する健康相談を実施した。

区 分	回 数	延 人 員	備 考
マタニティー相談	80回	173人	毎週 月、火曜日保健指導
マタニティー電話相談	80回	18人	
赤ちゃん電話相談	80回	546人	
乳 児 相 談	24回	1,276人	赤ちゃんすくすく相談。育児、栄養、歯科の指導

(11)歯科衛生委託事業

鳥取県西部歯科医師会に業務委託契約し、歯科衛生士4名により次のとおり事業を実施した。

- ア 1歳6か月児を重点とした歯科健診及び事後措置
- イ 乳幼児及びその保護者に必要な保健指導及び予防活動
- ウ その他口腔衛生の向上に必要な事業

2 老人保健事業

平成 16 年度米子市老人保健福祉計画関連実績総括表

事業等名称	16 年度実績	事業等名称	16 年度実績
健康教育 一般健康教育回数	112 回	健康相談 総合健康相談回数	169 回
重点健康教育回数	74 回	重点健康相談回数	29 回
機能訓練 延べ人数	2,167 人	健康診査 基本健診受診率	41.7%
訓練実施回数	226 回	介護家族訪問基本健診	13 人
理学療法士・作業療法士	2 人	訪問基本健診受診数	135 人
訪問指導 訪問指導延べ人数	261 人	胃がん検診受診率	26.3%
栄養指導延べ人数	43 人	肺がん検診受診率	9.3%
口腔指導延べ人数	2 人	大腸がん検診受診率	27.8%
		子宮がん検診受診率	18.9%
		乳がん検診受診率	18.5%

(1)健康手帳の交付

医療受給者		40 歳以上で医療受給者以外の者	計
75 歳以上の者	65～74 歳歳で寝たきりの者		
131 人	540 人	69 人	740 人

75 歳以上及び 65 歳から 74 歳の老人保健医療受給者は、医療受給考証と同時に交付した。

医療受給者以外には健康相談、健康教育、各種検診受診者等に交付した。

(2)健康教育

ア 集団健康教育

健康に関する知識の普及や啓発を目的に、保健センター又は地区において医師、保健師、栄養士等により、一般健康教育、病態別、寝たきり予防等の健康教育を開催した。

	開催回数	参加延人員	備考
一般健康教育	112 回	3,928 人	運動、心の健康、食生活等
重点健康教育	74 回	1,708 人	がん、糖尿病、高血圧、心臓病、肥満等の病態別、骨粗しょう症、歯周疾患
計	186 回	5,636 人	

イ 個別健康教育

生活習慣行動の改善を支援し生活習慣病の予防を目的に、疾病の特性や個人の生活習慣等を具体的に把握しながら、継続的に健康教育を実施した。

	参加実人員	備考
高脂血症	41 人	わくわくスタイルアップ
糖尿病	25 人	血糖値の高い人のための教室
計	66 人	

(3)健康診査

基本健康診査、肝炎ウイルス検査、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診及び大腸がん検診の受診察を 1 枚にまとめ、健診利用券として、40 歳、45 歳、50 歳、55 歳、60 歳の節目年齢の者、65 歳以上の者、40 歳以上の国民健康保険の加入者及び 40 歳以上の女性（子宮がん検診及び乳がん検診は 30 歳以

上)に送付した。

ア 基本健康診査

市内 82 の医療機関で 7 月から 12 月に実施した。

また、40 歳以上の寝たきりの者のうち、該当する者へ医師による訪問健康診査を実施した。

併せて、介護を担う者で訪問健康診査が必要な者に、介護家族訪問基本健康診査を実施した。

(ア)受診状況

年 齢 階 層	基本健康診査 受 診 者 数	訪問基本健康診査 受 診 者 数	介護家族訪問基本 健康診査受診者数
40～49歳	997人	1人	1人
50～59歳	2,244人	5人	1人
60～64歳	2,124人	2人	4人
65～69歳	2,946人	5人	1人
70～74歳	3,320人	8人	2人
75歳以上	5,892人	114人	4人
計	17,523人	135人	13人

(イ)診査結果（訪問基本健康診査除く）

年 齢 階 層	異 常 な し	要 指 導	要 医 療	計
40～49歳	391人	363人	244人	998人
50～59歳	477人	814人	954人	2,245人
60～64歳	334人	631人	1,163人	2,128人
65～69歳	381人	731人	1,835人	2,947人
70～74歳	377人	751人	2,194人	3,322人
75歳以上	439人	985人	4,472人	5,896人
計	2,399人	4,275人	10,862人	17,536人

イ 肝炎ウイルス検査

C型肝炎等緊急総合対策の一環として平成14年度から5年間の予定で、基本健康診査とセットでB型・C型肝炎ウイルス検査を実施した。

年 齢 階 層	受診者数	異常なし	HBs 抗原 のみ陽性	HCV 抗体 のみ陽性	HBs・HCV 陽 性
40～49歳	285人	279人	6人	0人	0人
50～59歳	463人	450人	9人	4人	0人
60～64歳	369人	359人	9人	1人	0人
65～69歳	465人	450人	10人	5人	0人
70～74歳	540人	527人	6人	6人	1人
75歳以上	339人	329人	3人	6人	1人
計	2,461人	2,394人	43人	22人	2人

ウ 胃がん検診

検診車による集団検診（27会場）及び市内 65 医療機関での個別検診を 7 月から 12 月まで実施した。

(ア)受診状況

区 分		受 診 者 数	
集 団 検 診 (X 線 検 査)		6 2 0 人	
個 別 検 診	X 線 検 査	3,465人	10,432人
	内 視 鏡 検 査	6,967人	
合 計		11,052人	

(イ) X線検査結果

区 分	受診者数	異常なし	要精密者	精密検査 受診者	精密検査受診結果			
					異 常 な し	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
集団検診	620人	540人	80人	65人	13人	0人	0人	38人
個別検診	3,465人	2,873人	433人	356人	83人	3人	8人	262人
合計	4,085人	3,413人	513人	421人	96人	3人	8人	300人

(ウ)内視鏡検査結果

受診者数	異常なし	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
6,967人	3,727人	6人	31人	3,203人

工 子宮がん検診

市内11医療機関で7月から12月に実施した。

(ア)受診状況

区 分	受 診 者 数	要 精 密 者 数
頸 部	5,789人	32人
体 部	285人	4人

(イ)精密検査結果

区 分	受 診 者 数	異 常 な し	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
頸 部	25人	4人	13人	3人	5人
体 部	4人	4人	0人	0人	0人

オ 乳がん検診

市内18医療機関で7月から12月に実施した。

(ア)受診状況

受 診 者 数	要 精 密 者 数
5,658人	217人

(イ)精密検査結

受 診 者 数	異 常 な し	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
196人	43人	0人	9人	144人

力 肺がん検診

結核健康診断に併せて実施した。

(ア)受診状況

受診者数	X線のみ	X線+喀痰	喀痰のみ	要精密者数
3,900人	3,623人	267人	10人	70人

(イ)精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
60人	24人	1人	2人	33人

キ 大腸がん検診

市内80医療機関で7月から12月に実施した。

(ア)受診状況

受診者数	要精密者数
11,685人	1,135人

(イ)精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
712人	304人	0人	33人	375人

ク 肝臓がん対策事業

B型・C型肝炎ウイルス陽性者に対し年一回の定期検査の勧奨を行なった。

区分	対象者数
B型肝炎ウイルス陽性者	330人
B型・C型肝炎ウイルス陽性者	9人
C型肝炎ウイルス陽性者	296人

(4)健康相談

各地区公民館、集会所等において保健師、看護師、栄養士等による健康相談を実施した。

区分	回数	延人員	備考
総合健康相談	169回	2,958人	
重点健康相談	29回	344人	糖尿病等の相談
合計	198回	3,302人	

(5)訪問指導

基本健康診査の要指導者や閉じこもり状態にある者等に対し、保健師、看護師等を訪問させ、本人及び家族に対し必要な保健指導を行い、これらの者に寝たきり予防や健康の保持、増進を図った。

ア 実施状況

年齢別	人員		被訪問指導人員		年齢別	人員		被訪問指導人員		
	実人員	延人員	実人員	延人員		実人員	延人員	実人員	延人員	
要指導者等	40 ~ 64 歳	41人	42人	痴呆性老人	40~64 歳初老期痴呆	0人	0人	計	0人	0人
	65 ~ 69 歳	35人	35人		65 ~ 69 歳	2人	3人		2人	3人
	70 歳以上	32人	32人		70 歳以上	12人	30人		12人	30人
	計	108人	109人		計	14人	33人		14人	33人
寝たきりの者	40 ~ 64 歳	0人	0人	その他	40 ~ 64 歳	28人	36人	計	28人	36人
	65 ~ 69 歳	1人	1人		65 ~ 69 歳	17人	20人		17人	20人
	70 歳以上	5人	10人		70 歳以上	47人	52人		47人	52人
	計	6人	11人		計	92人	108人		92人	108人

イ 従事者延人数

区分	保健師	看護師	栄養士	理学・作業・言語療法士	歯科衛生士	その他	計
常勤	91人	0人	1人	23人	0人	0人	115人
非常勤	0人	29人	0人	0人	0人	0人	29人
計	91人	29人	1人	23人	0人	0人	144人

(6)通所機能訓練事業

ア A型機能訓練

疾病や老化等により心身の機能低下を来した者を対象に、機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助け、寝たきりやぼけを防ぐことを目的に実施した。

- ・実施回数 地域リハビリテーションセンター 226回
- ・被指導者人員

40~64 歳	65~69 歳	70 歳以上	合計	延人員
37人	14人	86人	137人	2,167人

イ 従事者延人員

医師	理学療法士	作業療法士	保健師	看護師	その他	計
5人	187人	185人	2人	493人	224人	1,096人

(7)保健推進員活動事業

市が行う保健事業の円滑な推進と、市民の健康づくりを積極的に取り組むため、米子市地区保健推進委員会を設置し、次の事業を行った。

- ア 各種健康診査、健康相談等の受診勧奨並びに介助に関すること。
- イ 保健衛生意識の啓発及び普及並びに各種健康教育の案内に関すること。
- ウ 健康フェスティバルに参加し講演会、体カテスト、健康クイズ等実施。
- エ 設置状況

26地区	593人
------	------

(8)高齢者歯科対策事業

気道感染の予防や咀嚼機能を中心とする口腔状態の改善により、健康の増進及び福祉の向上を図ることを目的に、老人デイサービスに歯科医師・歯科衛生士を派遣してデイサービス通所者に対し歯科訪問調査を実施した。

回 数	調 査 延 人 数
11回	88人

3 健康づくり事業

(1)栄養改善

ア 一般住民を対象に、栄養士が生活習慣病予防の調理実習と食事指導を行った。

25箇所	受講生	491人
------	-----	------

イ 一般住民を対象に、男性元気アップ教室を開催した。

高齢化社会を迎え、男性も自分を含め、食事のあり方及び病気のときの食事について勉強する。午前中が調理実習、午後講義（バランス食、減塩食、糖尿病食等）

8回実施	参加延べ人数	292人
------	--------	------

(2)健康づくりに関する知識の普及

ゴミ分別収集カレンダー&健康ガイドを環境政策課と合同で作成し全世帯に配布した。

(3)婦人の健康づくり推進事業

ア 食生活改善地区組織活動

食生活改善推進員を対象に料理講習を行い、各地区公民館において地区住民に伝達を行った。母と子の食生活共同体験事業を実施した。

* 食生活改善推進員伝達講習 52人（地区住民への伝達：406人）

* 母と子の食生活共同体験事業 54人（地区住民への伝達：846人）

イ 食生活改善推進員教育

* 教育回数 10回（50時間）

* 出席延人数 447人

* 修了者 43人

各校区2人ずつ米子市において、1年間（10回）教育を受け、今後各地域でボランティア活動を行う。

ウ 婦人の健康診査

(ア)在宅又は自営業等で健康診査を受ける機会に恵まれない18歳から39歳までの婦人を対象に市内の90医療機関で7月から12月に実施した。

年齢 階層	受診 者数	異常 なし	有所見者内訳（延べ人数）								計	
			高血圧	貧血	肝疾患	糖尿病	腎疾患	高脂血症	心疾患	肥満		
18～19歳	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	1人
20～24歳	16人	13人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	2人	0人	0人	3人
25～29歳	22人	13人	0人	2人	1人	1人	2人	2人	2人	0人	3人	11人
30～34歳	616人	420人	6人	87人	9人	8人	42人	65人	2人	25人	244人	
35～39歳	485人	290人	13人	71人	8人	7人	41人	70人	1人	30人	241人	
計	1,140人	736人	19人	160人	19人	16人	85人	140人	3人	58人	500人	

(4)骨量測定事業

健康フェスティバルにおいて、女性 180 人に C X D 法（中手骨の X 線撮影）による骨量測定を実施した。

年 齢 階 層	受 診 者 数	異 常 な し	要 指 導	要 精 密
20 ~ 29 歳	0 人	0 人	0 人	0 人
30 ~ 39 歳	8 人	8 人	0 人	0 人
40 ~ 49 歳	17 人	16 人	1 人	0 人
50 ~ 59 歳	50 人	39 人	10 人	1 人
60 ~ 69 歳	82 人	62 人	11 人	9 人
70 歳 以 上	23 人	6 人	15 人	2 人
計	180 人	131 人	37 人	12 人

4 一般保健事業

(1)保健師等事業

家庭訪問

区 分	延べ人員（再掲）	区 分	延べ人員（再掲）
感 染 症	0 人	妊 産 婦	24 人
精 神 障 害 者	440 人	乳 児	157 人
生 活 習 慣 病	51 人	幼 児	114 人
そ の 他 の 疾 患 等	152 人	そ の 他 母 子	35 人
計	973 人		

(2)献血推進事業

各事業所に、団体等の協力により献血を実施した。

献 血 方 法	献 血 者 数	献 血 方 法	献 血 者 数
全血献血(400 $\frac{1}{2}$ cc)	2,691 人	成 分 献 血	496 人
全血献血(200 $\frac{1}{2}$ cc)	2,041 人	計	5,228 人

(3)救急医療対策事業

ア 急患診療所運営事業

(ア) 名称 米子市急患診療所

(イ) 所在地 米子市久米町 1 3 6 西部医師会館内

(ウ) 運営方法 (社)鳥取県西部医師会に委託

(エ) 診療日及び診療時間

日曜日、祝日、1 2 月 3 1 日、1 月 2 日 ~ 1 月 3 日 午前 9 時 ~ 午後 10 時

上記以外の日

午後 7 時 ~ 午後 10 時

(オ) 受診者数 延 4,016 人

イ 救命救急センターの設置促進

鳥取県西部地区における傷病者搬送時間の短縮と、緊急性の高い重傷者の救命率向上を図るため、鳥取大学に対して「救命救急センター」の設置を働きかけ、1 0 月 1 日に鳥取大学附属病院に開設された同センターの運営に必要な診療機器類の整備に協力した。

(4) 公衆浴場助成事業

公衆浴場の存続を図り地域住民の保健衛生の向上のため、次のとおり助成をした。

公衆浴場確保対策補助金 4件 2,256千円

(5) 休日救急歯科診療等事業費補助事業

ア 鳥取県西部歯科医師会が行う障害者（児）の歯科診療事業に対し補助金を交付した。

受診者数（米子市） 延べ 328人

イ 休日救急歯科診療業務を鳥取県西部歯科医師会に、委託実施した。

受診者数（米子市） 延べ 462人

(6) 健康フェスティバル事業

健康増進への市民の関心の高揚を図るため、「健康フェスティバル」を開催し、平成16年10月14日から11月21日まで、浸透性の高い各種事業を実施した。

(ア) 会場 米子市文化ホールほか

期間 平成16年11月19日（金）～11月21日（日）

主催 米子市

共同開催 米子市生涯学習課

入場者数 約3,500人

主な事業 ・公民館ふれあい発表会

(イ) 会場 ふれあいの里

期間 平成16年10月14日（木）・16日（土）・17日（日）

主催 米子市

共同開催 米子市社会福祉協議会

入場者数 約1,500人

主な事業 ・健康講演会

「女性の健康を考える～乳がんおよび子宮がん検診～」

講師 鳥取大学医学部附属病院女性診療科助教授 紀川 純三

鳥取大学医学部附属病院女性診療科講師 入江 隆

・「骨と関節の日」特別講演

「腰痛の自己管理のすすめ」

講師 医療法人社団成蹊会 岡田病院院長 川上俊文

・体験コーナー（歌って健康若がり教室等）

5 感染症予防対策事業

(1) 予防接種

ア こどもの個別接種

こどもの予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

種 別		対象者数	接種者数	種 別		対象者数	接種者数	
三種混合	一 期	1回	1,448人	麻 し ん	一 期	1回	1,417人	
		2回	1,448人			2回	1,492人	
		3回	1,448人			1,492人	1,260人	
	1期追加	1,417人	1,396人			1,520人	1,009人	
二 種 混 合		-	2人	日 本 脳 炎		2 期	1,576人	741人
二種混合	2 期	1,531人	567人			3 期	1,513人	313人
風 し ん		1,417人	1,503人					

うち3月31日分

種 別		対象者数	接種者数	種 別		対象者数	接種者数		
三種混合	一 期	1 回	-	6 人	麻 し ん		-	4 人	
		2 回	-	3 人	日 本 脳 炎	一 期	1 回	-	4 人
		3 回	-	1 人			2 回	-	5 人
	2 期	-	4 人	1 期追加	-	4 人			
二種混合	2 期	-	6 人	2 期	-	1 人			
風 し ん		-	8 人	3 期	-	3 人			

イ こどもの集団接種

保健センターで実施。

種 別		対 象 者 数	接 種 者 数	うち3月31日分
ポ リ オ	1 回	1,448 人	1,591 人	-
	2 回	1,448 人	1,434 人	-
結 核	ツベルクリン	1,422 人	1,482 人	-
	B C G	1,422 人	1,448 人	22 人

ウ 高齢者のインフルエンザ予防接種

平成 13 年 11 月 7 日の予防接種法の改正により、高齢者のインフルエンザ予防接種を実施。

対 象 者	接 種 者 数
29,706 人	17,274 人

(2)結核健康診断

ア 間接撮影

間接撮影は、市内 181 会場で 32 日間にわたり実施し、受診者数は 4,019 人であった。間接撮影からの精密結果は次のとおりであった。また、人間ドックでの胸部撮影者は、3,115 人であった。

精密検査 対 象 者	精 密 検 査 結 果					未受診者
	異常なし	要観察	病院紹介	その他	合 計	
73 人	47 人	7 人	12 人	3 人	69 人	4 人

イ 直接撮影

従来からの精密検査対象者はいなかった。

(3)狂犬病予防

犬の登録及び狂犬病予防注射

実 施 期 間	会 場 数		注射頭数	新登録頭数
4 月から翌年 3 月まで	集団接種	48 会場	2,661 頭	452 頭
	個別接種	各西部地区開業医		

(4)殺虫剤散布

ア 衛生班による散布

運転手 1 人 作業員 2 人

稼働状況

期 日	延 べ 従 事 日 数		要請・相談 等の件数	要請・相談等に対す る衛生班の出動回数
	運転手	作 業 員		
4月1日から10月31日まで	109日	216日	延 76件	延 76回

6 精神保健福祉事業

(1)精神保健福祉手帳及び通院医療費公費負担受給者証取扱状況 (受理件数)

	新 規 交 付	更 新	記載事項変更等	合 計
精神保健福祉手帳	95件	196件	56件	347件
通院医療費公費 負担患者票	278件	654件	331件	1,263件

(2)相談及び訪問指導

		実 人 員	延 人 員
電 話 相 談		105人	445人
来 所 相 談		117人	310人
訪 問 指 導		131人	469人
こころの保健室	電 話	18人	19人
	来 所	41人	78人
こころの相談	電 話	-	168人
	来 所	-	115人

(3)デイケア

実 施 回 数	実 人 員
12回	43人

(4)ホームヘルプサービス利用状況

利 用 実 人 員	利 用 時 間
43人	4989時間

(5)ショートステイサービス利用状況

利 用 実 人 員	利 用 日 数
12人	80日

(6)グループホーム運営費等補助事業

市内に設置されたグループホームへの設置費補助(1施設800千円)を行うと共に、入所者数に応じてグループホームの運営費の補助(3施設1,239千円)を行った。

(7)小規模作業所等運営費補助事業

市内にある小規模作業所3施設及び小規模通所授産施設3施設に、運営費の一部補助として、49,668千円助成した。

(8)小規模作業所通所費補助事業

精神障害者小規模作業所に通所している精神障害者3人に対し、交通費の半額を助成した。

(9)精神障害者運転免許取得費助成事業

精神障害者の社会参加の促進を図り、福祉の増進に寄与することを目的に運転免許取得費の一部を助成した。利用者は3名であった。

(10)家具転倒防止器具取付事業

精神障害者の属する世帯において、地震による被害から守るため家具転倒防止器具の取付を行った。利用者は3名であった。